

みちのく

ココロとカラダの

癒し旅

山形県鶴岡市あつみ温泉 たちばなや

### 殿様の愛した温泉郷

新潟県との県境に程近い山形県鶴岡市のあつみ温泉は、従来は漢字で温海温泉と表しており、言い伝えのレベルでは千年以上、確かな史実で見ても四百年近い歴史を誇る老舗の温泉郷だ。

あつみ温泉がにぎわいを見せるようになったのは、元和8（1622）年に酒井忠勝が庄内藩に入部してからのこと。殿様はこの温泉郷を藩の湯治場と定め、湯役所、湯奉行などを置いて温泉の開発と振興に努めたのだとか。そんな歴史のある温泉郷は、昭和26年の大火で焼失し、現在の温泉街はそれ以降に形成されたものである。比較的大きな規模の宿

客室から眺めるたそがれどきのあつみ温泉



が多く、秋田からも職場の慰安旅行などで訪れたことのある人は少なくはないはずだ。

庄内藩といえば、「武士の一分」や「蟬しぐれ」などの映画でも知られる藤沢周平の歴史小説の舞台「海坂藩」のモデルになった藩。藩政時代に湯治客向けに食材を売り始めたことから始まった伝統の朝市は今も健在。大火後、復興の希望を託して植えられた温海川沿いの桜並木は今では温泉のシンボルだ。足湯など人気のアイテムも増えた。いま一度、殿様の愛した温泉につかってみるのも一興というものではないだろうか。

### 大人好みの品格ある名門宿

あつみ温泉を代表する老舗旅館の一軒、たちばなやの当主は代々「佐次右衛門」を襲名している。慶安3（1650）年の古文書に「佐次右衛門宿」という記述があり、これをもって350年余りの歴史を持つ宿であることが知られる。皇族、文人墨客の利用も多い名門旅館だ。

昭和26年の温海温泉大火後、温泉街の中ほどから温海川南岸に移り、折々に増改築を繰り返し、現在は78室408名収容の大旅館になっている。大型の宿泊施設といっても、決して



風情のある「たちばなや」の日本庭園



て団体客主体ということではなく、むしろ、個人客の思い出づくりの旅にふさわしい宿の一軒といえるだろう。宿の背後の小山を借景とした本格的な日本庭園、その庭園を眺めながらコーヒーを飲めるラウンジ、食事は朝夕とも部屋食…。この宿が醸し出



ずわい蟹のしゃぶしゃぶ

庄内牛もも肉 デミグラスソース煮

カンパチ 木の芽焼き

お造りは鮮魚4点盛り

すしつとりと落ち着いたたたずまいは、「大人のための宿」といった風情だ。一般の客室でも十分にくつろげるが、さらにぜいたくな旅の一夜を過ごしたければ、10室ある離れもお薦めしたい。離れのひのき風呂には温泉が引かれ、窓の外は池に鯉が優雅に泳ぐ日本庭園だ。

客室は基本は和室だが、ツインル



日本庭園を眺めながらくつろげるラウンジは大人の空間

ームの洋室が3室あり、内1室はバリ  
アフリー仕様で車イスでの利用も快  
適。

含硫黄・ナトリウム・カルシウム・塩  
化物・硫酸塩泉の無色透明の湯が張  
られる大浴場は男女ともほぼ同じ  
大きさ。別料金になるが、屋上貸し  
切り展望露天風呂も魅力だ。満天  
の星を仰ぎながら、夫婦、家族で水  
入らずのくつろぎのひとときを楽し  
める。

### 旅には今がよい季節

たちばなやの玄関ロビー周りを含  
む東館は平成10年に完成している。  
以前にあつみ温泉を訪れたことのある  
人でも、また新しい気分で訪れる  
ことができる。

あつみ温泉では、近年、温泉街の中  
に飲泉所や足湯を設けたり、温海  
川の河畔を整備して休憩スポットを  
造ったりと、魅力づくりに熱心だ。4  
月になれば伝統の朝市も再開され、  
例年4月20日ころには温海川河畔  
の桜並木も見ごろを迎える。

あつみ温泉へは、秋田市からだ  
とJR羽越線の特急電車であつみ温  
泉駅まで乗り換えなしで2時間ち  
よつと。駅から温泉街へは車で5分  
ほど。

宿泊した翌日は、少し早めに宿を



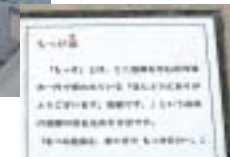
宿の前にかかる湯の里橋の真ん中に飲泉所がある



温泉街の中にある足湯「あんべ湯」



宿の真ん前にある足湯「もっけ湯」



屋上には温泉街を見渡せる貸し切り展望露天風呂がある



男女ともほぼ同じ大きさの大浴場はゆったりとして気持ちいい



日本庭園を囲むように離れが建つ



開放感のある露天風呂

T A C H I B A N A Y A

### 施設のご案内

- 収容 408名様 客室数 78室
- 東館(新館)／和室27室・ツインルーム3室
- 西館／和室18室 ●南館／和室20室
- 離れ(環翠荘)／木造平屋10室
- 男女大浴場(各露天風呂、サウナ付き)
- 貸し切り展望露天風呂 ●庭園ラウンジ
- 大・中・小宴会場 ●地酒・そば処
- パブスナック&カラオケルーム

お一人様 1泊2食付き 平日(2名1室利用)  
15,900円～37,950円 (税・サ込)



## 山形県あつみ温泉 たちばなや

〒999-7204  
山形県鶴岡市湯海丁3

TEL.0235-43-2211

Fax.0235-43-3681

HPアドレス <http://www.tachibanaya.jp/>

出て鶴岡駅で途中下車して、「海坂藩」の舞台、鶴岡の街をそぞろ歩いてみるのも面白いのではないだろうか。  
(写真真いかとうりゆめ(スエ)秋田市)